

カ(ちから)だめしプリントパート2 中学校(ちゅうがっこう) 2年(ねん)
数学(すうがく) 2

【数と式(すうとしき)】(どうがのせりふ)

登場人物(とうじょうじんぶつ)

児童(じどう) A(ひろき)さん・・・主人公(しゅじんこう)

児童(じどう) B(たけし)さん・・・ひろきさんのクラスメイト

児童(じどう) C(きよし)さん・・・ひろきさんのクラスメイト。

① オープニング

タイトルの提示(ていじ)

「カ(ちから)だめしプリントパート2 中学校(ちゅうがっこう)2年生(ねんせい) 数学(すうがく)
2」

「数(すう)と式(しき)」

H21 全国調査(ぜんこくちょうさ)A問題(もんだい)

② カレンダーの横並(よこなら)びの3つの数(すう)を足(た)すと3の倍数(ばいすう)になる規則(きそく)を帰納的(きのうてき)に見出(みいだ)す場面(ばめん)

A:ちょっと聞(き)いてやー。朝(あさ)起(お)きて、カレンダー見(み)ていたらこんなことを発見(はっけん)したよ。

B:なんだい?

A:横並(よこなら)びの3つの数(すう)を足(た)したらある法則(ほうそく)があることに気付(きず)いたんだ。

(カレンダーを取(と)り出(だ)す。)

$$7+8+9= 24$$

$$8+9+10= 27$$

...

$$20+21+22= 63$$

$$21+22+23=66$$

なんか気付(きず)くことない?

ナレーター:どんな法則(ほうそく)があるでしょう?(シンキングタイム)

B:全部(ぜんぶ)3の倍数(ばいすう)になってる・・・のかな?

C:これってカレンダーだけじゃなくて、3つの連続(れんぞく)する自然数(しぜんすう)の和(わ)全部(ぜんぶ)に言(い)えるんじゃない?

③ 3つの連続(れんぞく)する自然数(しぜんすう)の和(わ)が3の倍数(ばいすう)になることを

A:日付(ひづけ)に○を

どのように調(しら)べるのか考(かんが)える場面(ばめん)

$$1+2+3=6$$

$$2+3+4=9$$

$$3+4+5=12$$

...

B: って、こんなん調(しら)べんのいつまでも終(お)わらんちゃう?

C: 一気に(いっき)に調(しら)べられないかなあ?

ナレーター: どんな数字(すうじ)のときも連続(れんぞく)する3つの自然数(しぜんすう)の和(わ)は3の倍数(ばいすう)になることを示(しめ)したいです。

いろんな数字(すうじ)を全部(ぜんぶ)調(しら)べていくのはいつまでも終(お)わりそうにありません。どうすれば、必(かならず)成(な)り立(た)つと示(しめ)せるでしょう?

④ 3つの連続(れんぞく)する自然数(しぜんすう)の表(あらわ)し方(かた)を考(かんが)える場面(ばめん)

A: 1年生(ねんせい)のころに習(なら)った、文字(もじ)を使(つか)って示(しめ)せばいいんじゃない?

それでは、一番(いちばん)小(ちい)さい数(すう)を n とすると、3つの連続(れんぞく)する自然数(しぜんすう)はどう表(あらわ)せるかなあ?

でも、ちょっとどうしたらいいかわかんないなあ……。

B: 「ヒロキ、キラッとひらめきました!」

3つの連続(れんぞく)する数(すう)をいくつか書(か)き出(だ)して、3つの数(すう)にどんな関係(かんけい)があるかを考(かんが)えて、文字(もじ)を使(つか)った3つの数(すう)の表(あらわ)し方(かた)を考(かんが)えてみたら?

2、3、4

3、4、5

4、5、6

...

10、11、12

今(いま)、連続(れんぞく)した3つの自然数(しぜんすう)を4つ作(つく)ったよ。

これらを比(くら)べてみて、それぞれに共通(きょうつう)することは何(なん)だろう?

ナレーター: 共通(きょうつう)することを考(かんが)えてみましょう。

A: 左(ひだり)から真(ま)ん中(なか)に1ずつ増(ふ)えてる。

真(ま)ん中(なか)から右(みぎ)でも1ずつ増(ふ)えてる。

一番(いちばん)左(ひだり)から一番(いちばん)右(みぎ)では2増(ふ)えてる。

A: さっき見(み)つけた法則(ほうそく)を使(つか)って、3つの連続(れんぞく)する自然数(しぜんすう)を文字(もじ)を使(つか)って表(あらわ)してみよう!

まず、一番(いちばん)小(ちい)さい自然数(しぜんすう)を n とすると

残(のこ)り2つの自然数(しぜんすう)はどのように表(あらわ)されるのかなあ?

B: 最初(さいしょ)は…一番(いちばん)左(ひだり)の自然数(しぜんすう)が n 、 0 、 0 になるね。

左(ひだり)から2番目(にばんめ)の自然数(しぜんすう)は、さっき見(み)たように一番(いちばん)左(ひだり)より1大(おお)きいから…… n 、 $n+1$ 、 0 になるね。

3番目(さんばんめ)の自然数(しぜんすう)は、真(ま)ん中(なか)より1大(おお)きいから…

n 、 $n+1$ 、 $(n+1)+1$ だから

n 、 $n+1$ 、 $n+2$ って表(あらわ)せるよね。

⑤ 表(あらわ)した文字式(もじしき)の意味(いみ)を確認(かくにん)する場面(ばめん)

A: これで、連続(れんぞく)する3つの自然数(しぜんすう)を文字(もじ)を使(つか)って表(あらわ)せたことになるね。

B: n に数字(すうじ)を当(あ)てはめると、

次(つぎ)の数字(すうじ)は n に1を足(た)した数(すう)、一番(いちばん)右(みぎ)の数字(すうじ)は n に2を足(た)した数(すう)だね。

n に数字(すうじ)を当(あ)てはめて

$n=1$ のとき n と $n+1$ と $n+2$ は 1 と 2 と 3になる 和(わ)は6

$n=2$ のとき n と $n+1$ と $n+2$ は 2 と 3 と 4になる 和(わ)は9

$n=3$ のとき n と $n+1$ と $n+2$ は 3 と 4 と 5になる 和(わ)は12

$n=4$ のとき n と $n+1$ と $n+2$ は 4 と 5 と 6になる 和(わ)は15

…

$n=10$ のとき n と $n+1$ と $n+2$ は 10 と 11 と 12 和(わ)は33

確(たし)かに3の倍数(ばいすう)になってるよ!

⑥ 表(あらわ)した文字式(もじしき)を使(つか)って、いつでも3の倍数(ばいすう)になることを演繹的(えんえきてき)に確(たし)かめる場面(ばめん)。

A: 3つの連続(れんぞく)する自然数(しぜんすう)の和(わ)は

$n + (n+1) + (n+2) = n + n + 1 + n + 2$ 計算(けいさん)したら…

$= 3n + 3$

になるね。【※】

B: でも、3の倍数(ばいすう)になるってどう示(しめ)したらいいのかな?

ナレーター: $3n+3$ をどのように変形(へんけい)すれば3の倍数(ばいすう)ということができるとしてしょう?

C:3の倍数(ばいすう)って、3、6、9、12、15、18、……だよな……

これって 3×1 、 3×2 、 3×3 、 3×4 、 3×5 、 3×6 ……ってなってるよ。

3の倍数(ばいすう)って言おうと思ったら、3に自然数(しぜんすう)をかけ算(ざん)したものって言(い)えればいいんじゃない?

A:ってことは、 $3 \times \square$ の形(かたち)にできたら3の倍数(ばいすう)って言(い)えるよね。

$3n+3$ を $3 \times \square$ の形(かたち)にするには⇒【※の続(つづ)きから】

3を前(まえ)にかけて…… $3n+3=3(n+1)$ だ!

B:nは自然数(しぜんすう)だから $3(n+1)$ は3に自然数(しぜんすう) $n+1$ をかけたものになるね。

だから、連続(れんぞく)する3つの自然数(しぜんすう)の和は3の倍数(ばいすう)になる!

ワー!パチパチパチ!(拍手(はくしゅ))

⑦ このような問題(もんだい)を考(かんが)える際(さい)のポイント

ナレーター:

たくさんの事項(じこう)から共通(きょうつう)することを見(み)いだし、成(な)り立(た)つことを予想(よそう)し、その事柄(ことがら)が必ず成(な)り立(た)つことを示(しめ)すには、今回(こんかい)学習(がくしゅう)したような文字式(もじしき)を活用(かつよう)します。

示(しめ)すべき事柄(ことがら)に合(あ)わせ、使用(しよう)する数(すう)を表(あらわ)す、文字(もじ)の式(しき)を作(つく)っていくことが重要(じゅうよう)です。

だいじなことは!

n が何(なに)を表(あらわ)しているのか?

$n+1$ や $n+2$ が何(なに)を表(あらわ)しているのか?ということ把握(はあく)しながら進(すす)めることが重要(じゅうよう)です。

また、文字式(もじしき)の意味(いみ)を考(かんが)えたりするときは、文字式(もじしき)に具体的(ぐたいてき)な数字(すうじ)を入(い)れて、考(かんが)えることがポイントです。

1つの数字(すうじ)を当(あ)てはめて分(わ)かりにくい場合(ばあい)は、いくつか当(あ)てはめて、比(くら)べてみましょう。